

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【善前小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1) 課題解決に向けて自分の考えを表現することのできる資質・能力 (2) 協働的な学びを通して、自分の考えを深めることができる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1) 児童自身の問いや意見を反映させた単元計画をたてたり、学習のゴールを資料や学習カードで明確に示したりすることで、児童が主体的に学習の見通しをもち、自分の考えを表現し直したり広げたりしていく時間を設定した授業の展開【各単元の中で2回以上】 (2) ICTツールを効果的に活用して、意見を可視化したり共通点や相違点に着目したりしながら、自分や友達の意見や考えを共有する場面を設定した授業の実施【各単元の中で1回以上】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	調査の振り返り(4月)	学力向上策の実施
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	調査結果の振り返り(7月)	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業	

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業
↓		
学力向上策の 見直し	中間評価(9月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)